

足利七福神めぐり報告

【山行日】2020年 1月 5(日) 快晴

【集 合】岩舟支所 AM 7:30

【費 用】マイカー1台 : 600円

【メンバー】 CL:大西 SL鈴木ユ、青柳、安西、
嶋田、島田、鈴木ヒ、関、福田久、藤原、渡辺

【コースタイム】岩舟支所 7:30＝太平記館駐車場

8:10/8:20→鑲阿寺 8:30→長尾弁天 9:10→

福厳寺 9:30→長念寺 9:45→長林寺 9:55→

西宮神社 10:00/10:20→両崖山 10:50/11:40→

心通院 12:15→明石弁天 13:00→鑲阿寺 13:20→太平記館 13:50＝岩舟支所 14:40

足利は繊維の町として栄えていた中、昭和17年からの『足利七福神めぐり』は戦争中中断されたが、昭和50年代の七福神ブームを期に、昭和62年復活し現在に至っているそうです。



今回私達は2016年に巡った足利七福神を、11名で歩く事になり前回のコースと同じ計画です。

朝早いため駐車場は空いていて順調に準備が整い、足利学校の前を通り①大黒天の鑲阿寺に向かいます。まだ参拝客も少なくゆっくりお賽銭をあげて、今日の一日無事歩けるようお願いをしました。ここから舗装道を西に向かい、②弁財天の厳島神社に参りました。

そこからさらに西に歩き、③布袋尊の福厳寺

に向かいました。福厳寺境内に置かれたスタンプラリーのパンフレットに気が付き、ここからパンフレットにスタンプをきっちり押して歩きます。庭に桜の花が綺麗に咲いていて、住職に聞くと「十月桜です」と教えてくれました。ここから狭い路地を歩き、④毘沙門天の常念寺に着きました。ここのお寺は天狗山の登山口にあり、お寺さんの前を何回も通っています。

今年はお接待の方々が居られ、本堂の中まで入りお参りが出来ました。平安時代末期に創建された歴史ある寺だと言う事が分かりました。

ここからさらに北上し、⑤福祿寿尊の長林寺を参拝し、少し時間が有るので、境内の裏山にある足利長尾家の菩提所を見学しました。

ここから山際の道を北に進み、⑥恵比寿神の西宮神社に向かいます。西宮神社はいつも用意されている甘酒が楽しみです。

今年も用意されていて温かい甘酒を美味しくいただきました。



さらに厄除け鈴も全員に頂き、有り難くザックに付けて歩きました。今までは舗装道歩きでしたが、この先両崖山までは山道を歩くのですが、境内から階段の手前を登って行きますが、かなりの急登



のでとても賑やかです。恒例の持ち寄りおかずがいくつも回されて、全部食べたらお腹が一杯になりました。ここからは東側の斜面を急降下する歩きとなり、少々緊張する歩きが続きましたが、やっと舗装道へ出て安心して歩けます。町の中を歩き、

⑦寿老人の心通院に着きトイレ休憩をとります。八角形の本堂にお参りし、休憩所を借りて椅子に座りお庭を眺め一息つきました。

七福神は巡りましたが、もう一つ⑧弁財天の明石弁天に寄ります。明石弁天は、日本唯一の『美人弁天』で姿かたちではなく、内面から滲みでる『美』『健康・長寿』を護っているそうです。

女性の参拝者は「美人証明書」をいただきました。内面からの美しさと云う事で納得して、有り難く頂きました。明石弁天から南に向かい、最初に参拝した①鑢阿寺へスタンプを貰うため訪れます。



鑢阿寺から太平館までは、商店の店先を覗きながらの楽しみ歩きです。朝はひっそりしていた通りに品物が並び、匂いにつられておせんべい屋さんに寄りお土産を買います。その先の丸銀味噌屋さんでお味噌汁を頂き、麦みそも良いものだと思います。又お土産を買います。

車で通る道もゆっくり歩くと、色々眺めるものがありとても楽しいものです。

一日をかけて集めたスタンプですが、鑢阿寺は七福神で唯一百円を納めて頂くスタンプです。

ここで七か所のスタンプが揃い足利観光協会主催のスタンプラリーに応募できました。

春が来るころには商品が送られて来ることでしょう。

今日一日お疲れ様でした。今年一年健康でたくさんの山に登れますようお願いしました。

大西 記

